

今年は  
10月19日(日)  
9時15分～15時に  
開催!!

# 大浜てらまち ウォーキングのあゆみ

問 大浜にぎわいづくり実行委員会 ☎ 95-9894

今年10月19日(日)に開催する「大浜てらまちウォーキング」ですが、その始まりについて知っていますか？

イベントを楽しむだけでなく、この地区ならではの魅力も知ってほしい、そしてよりたくさんの方に足を運んでほしいという思いから、大浜てらまちウォーキングの歴史を紹介します。

**平成10年度**  
大浜の一部エリアを「寺町」として整備。

**平成13年度**  
当初は小学生が寺で歴史の発表をしていました。また、当時は歩行者天国ではなく、寺や広場で催しをしていました。

**平成12年度**  
大浜地区歩いて暮らせる街づくり推進委員会が設立。「寺・蔵・路地」をキーワードにした第1回てらまちウォーキングを開催。

**平成9年度**  
大浜地区の活性化に向け、まちづくり推進協議会が設立。

**平成21年度**  
第10回ポスター

## 十ヶ寺の紹介

大浜地区は古くから海運の町として栄え、多くの寺社が建てられました。南北1.2kmほどの大浜てらまち地区には、宗派を異にする10軒の寺院があり、落ち着いた中に威厳や風格が感じられます。10軒の寺院は通称「十ヶ寺」と呼ばれ、様々な歴史、伝統があります。



しょうみょうじ  
**称名寺**  
時宗 1339年創建  
三河松平家(徳川家)と関わりが深い檀林寺院。和田家、松平家ゆかり(県文化財がある)の寺、境内に三州大浜東照宮がある。徳川家康公幼名竹千代は十五世一天和尚が命名。



ほんでんじ  
**本伝寺**  
真宗大谷派 1488年創建  
1488年に創建され、1712年現在の地に移転、再建された古い本堂。大浜港奥に位置し、往事の港の繁栄を思わせる古寺、山門の彫刻、樹齢300年の大銀杏は見応えがある。



しょうじういん  
**清浄院**  
浄土宗 1334年創建  
前田利家公先祖と伝わる墓徳川家康公七ヶ寺朱印地の一つ。御本尊阿弥陀如来像には、腹内仏として木彫の阿弥陀如来立像が収められている。港町を見守る金毘羅さんが奉られている。



かいくじ  
**海徳寺**  
浄土宗西山深草派 1462年創建  
本尊阿弥陀如来坐像(重文)は明治初年の廃仏による伊勢からの渡海仏。山門には市内唯一の金剛力士像(県指定文化財)が安置されている。



さいほうじ  
**西方寺**  
真宗大谷派 1203年創建  
親鸞聖人、蓮如上人血縁の寺。太鼓堂は菊間藩による学校である「新民序」の校舎になり碧南学校教育発祥の地。近代仏教の先覚者・宗教哲学者である清澤満之終えんの地。



じょうぎういん  
**常行院**  
浄土宗 1526年創建  
岡崎の大樹寺八代目住職が隠居寺として創建した。徳川家より朱印状が与えられた寺で、武田信玄が守り本尊とした日限地藏や天保年間に信徒が作った千体地藏が祭られている。



りんせんじ  
**林泉寺**  
曹洞宗 1457年創建  
徳川幕府の朱印寺であり、菊間藩の武士から帰依を受けた。毎週土曜・日曜の早朝より座禅会を無料で開催しており、誰でも参加できる。



じんしうじ  
**深称寺**  
浄土宗鎮西派 1914年創建  
御本尊は貞女で知られる加藤菊女や加藤四郎左衛門が崇拝していたと伝わる阿弥陀如来。大浜熊野大神社に加藤菊女の記念碑が建てられている。

※内容は一部、地元へ伝承された内容に基づき編集されています。

